

児童発達支援自己評価表【公表用】

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 | 事業所より |
|-------------|---|---|----|---------------|-----|--|---|
| 環境・ 体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。 | 12 | | | | |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか。 | 8 | 4 | | 実際充分なのか不明。 | 事業所の職員数については基準が設けられており、それに沿って配置しています。 |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切にされているか。 | 9 | 3 | | | |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか。 | 12 | | | | |
| | ⑤ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。 | 10 | 1 | 1 | プログラムはある程度固定化した方が子供達にとっては安心して活動できると思います。 | 活動は曜日によって固定しています。内容は月単位で変えています。 |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。 | 1 | 7 | 4 | 子どもが話さないのが不明。 | 交流を目的とした活動は行っておりません。今後については検討致します。 |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。 | 12 | | | | |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。 | 12 | | | 放課後デイという学齢期からの支援というより、作業所・GH等将来から逆算した支援はとても心強い、又、教育だけでなく福祉の視点を親が持てるような情報が沢山あり勉強になっている。 | ご意見ありがとうございます。「さくらんぼ」の強みだと思っております。 |
| | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。 | 12 | | | | |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか。 | 1 | 8 | 3 | | 保護者の就業を支援するという当事業所の目的を考慮すると保護者の負担感を大きくしたくないという思いはあるので、個別の面談を重視したいと考えています。 |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 8 | 4 | | 対応の体制はあると思うが、苦情を出したことがないので、よくわからない。 | 苦情の窓口や責任者については、重要事項説明書を説明会でも確認させていただきました。 |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。 | 11 | 1 | | | |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 8 | 3 | 1 | 業務に関する自己評価は見たことがないように思います。 | このような評価表（保護者の評価と自己評価）の公表を今後は年1回実施致します。 |

児童発達支援自己評価表【公表用】

| | | | | | | | |
|--------|---|--|----|---|---|--|---|
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか。 | 12 | | | | |
| 非常時の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。 | 9 | 2 | 1 | | マニュアル類は整備しておりますが、周知・説明は不十分でした。面談や説明会の折りに説明致します。 |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。 | 9 | 3 | | | 年2回、避難訓練を実施しています。 |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか。 | 12 | | | | |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか。 | 12 | | | | |

児童発達支援自己評価表【公表用】

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点、課題や改善すべき点など |
|----------|---|--|-----------------------|-----------------------|------------------------------------|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。 | <input type="radio"/> | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか。 | <input type="radio"/> | | |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。 | <input type="radio"/> | | |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。 | <input type="radio"/> | | |
| 業務改善 | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | <input type="radio"/> | | 日々の振り返りで行っています。 |
| | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | | <input type="radio"/> | 次年度より実施する予定です。 |
| | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。 | <input type="radio"/> | | |
| | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | <input type="radio"/> | | OTによる定期的な現場視察、法人内部監査などを通して改善しています。 |
| | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。 | <input type="radio"/> | | 法人内研修や見学研修を実施しています。 |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | <input type="radio"/> | | |
| | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。 | <input type="radio"/> | | |
| | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | <input type="radio"/> | | |
| | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。 | <input type="radio"/> | | |
| | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | <input type="radio"/> | | |
| | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | <input type="radio"/> | | 運動は1ヶ月半程度、課題は1ヶ月程度で内容を変えています。 |
| | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか。 | <input type="radio"/> | | |

児童発達支援自己評価表【公表用】

| | | | | | | |
|---|--|--|--|--------------------------|---|-----|
| | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。 | <input type="radio"/> | | 全員は参加できませんが、ノートを活用して打ち合わせ内容を共有できるよう工夫しています。 | |
| | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | ⑲ | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | ⑳ | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| | 関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。 | <input type="radio"/> | | |
| | | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。 | <input type="radio"/> | | |
| | | ㉓ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか。 | | | 非該当 |
| | | ㉔ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか。 | | | 非該当 |
| | | ㉕ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | <input type="radio"/> | | |
| | | ㉖ | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | <input type="radio"/> | | |
| ㉗ | | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。 | <input type="radio"/> | | 市内の児童発達支援事業所連絡会においても情報共有や意見交換を行っています。 | |
| ㉘ | | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。 | | <input type="radio"/> | 訪問や見学受け入れなどで、先生との情報共有などの機会は積極的に作っています。 | |
| ㉙ | | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| ㉚ | | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | <input type="radio"/> | | | |
| ㉛ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか。 | <input type="radio"/> | | 年3回の個別面談や保護者会を通して行っています。 | | |
| | ㉜ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | <input type="radio"/> | | 利用者説明会において説明させていただいています。 | |

児童発達支援自己評価表【公表用】

| | | | | | |
|------------|----|--|--|-----------------------|---|
| 保護者への説明責任等 | ③③ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | | <input type="radio"/> | 支援計画については説明し同意を得ていますが、ガイドラインの説明については不十分です。改善していきます。 |
| | ③④ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。 | | <input type="radio"/> | |
| | ③⑤ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。 | | <input type="radio"/> | |
| | ③⑥ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | | <input type="radio"/> | |
| | ③⑦ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | | <input type="radio"/> | |
| | ③⑧ | 個人情報の取扱いに十分注意しているか。 | | <input type="radio"/> | |
| | ③⑨ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | | <input type="radio"/> | |
| | ④⑩ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。 | | <input type="radio"/> | 実績はありませんが、見学は常に・誰でも受け入れることにしています。 |
| 非常時等の対応 | ④① | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | | <input type="radio"/> | 保護者への周知は不十分です。 |
| | ④② | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | | <input type="radio"/> | 年2回、福祉センター主催の避難訓練に参加しています。 |
| | ④③ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | | <input type="radio"/> | |
| | ④④ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | | <input type="radio"/> | 現在、対象となる利用者はいません。 |
| | ④⑤ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。 | | <input type="radio"/> | 法人全体で取り組んでいます。 |
| | ④⑥ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | | <input type="radio"/> | |
| | ④⑦ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | | <input type="radio"/> | 未整備です。 身体拘束は原則的には行いませんが、次年度中に整備します。 |

児童発達支援自己評価表【公表用】

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | 事業所より |
|-------------|---|--|----|---------------|-----|-------|---|---|
| 環境・ 体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。 | 11 | 2 | | | お庭があればうれしい。設備が古くなっており、更新が必要ではないか。施設のワンフロアなので、外で遊びたい子供はもてあますかもしれませんが、スペースの中で子供が楽しめるような工夫をしてくださっています。 | 市所有の建物ですので、メンテナンスについては市が管理しています。 |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか。 | 10 | 1 | | 2 | | |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。 | 13 | | | | | |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 12 | 1 | | | 子どもが利用しているロッカーの上に資材などが置いてあり、子ども達が気にしている様子があった。 | ご指摘ありがとうございます。注意が必要な点だと思います。 |
| 適切な支援の提供 | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか。 | 13 | | | | | |
| | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 12 | | | 1 | | |
| | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。 | 13 | | | | | |
| | ⑧ | 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか。 | 11 | 1 | | 1 | 連絡帳ではプログラムを変えてくださっていると聞くので、見れてはませんが、固定化しないよう工夫してくださっていると思います。 | 1日の流れは固定化し、各プログラムについては1ヶ月から2ヶ月の範囲内で変更しています。 |
| | ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。 | 4 | 2 | 3 | 4 | ぜひ交流の機会をつくってほしいです。 | 検討させていただきます。先生の訪問や見学受け入れは増えています。 |

児童発達支援自己評価表【公表用】

| | | | | | | | | |
|----------|---|--|----|---|---|---|--|---|
| 保護者への説明等 | ⑩ | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。 | 13 | | | | | |
| | ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか。 | 12 | | | 1 | | |
| | ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか。 | 3 | 4 | 1 | 5 | ペアトレはぜひやってほしい。独学では限界もあるし、モチベーションをたもつのも大変。勉強会は年1回あるが、親としてはもっと学びの機会がほしい。ペアレントトレーニング自体は受けていませんが、日頃から悩み・相談を受けて下さいます。 | 学習会を増やすなど、ご要望に沿って改善していきたいと思います。 |
| | ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。 | 13 | | | | | |
| | ⑭ | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。 | 13 | | | | | |
| | ⑮ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。 | 9 | 3 | | 1 | 母親同士で行っています。それぞれの事情により、保護者会の開催は少ないのだと思います。保護者同士での交流はすすめて下さり、援助もいただけるので助かります。 | ここ1～2年は事業所ではなく、保護者主体で交流や連携がすすんでおり、お知らせの配布や場所の確保などの側面支援をさせていただいています。 |
| | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。 | 12 | | | 1 | | |
| | ⑰ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。 | 13 | | | | 連絡帳で日々の細かい所までお伝えいただけます。 | |

児童発達支援自己評価表【公表用】

| | | | | | | | |
|---------|---|--|----|---|---|---|---|
| | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。 | 9 | 1 | 3 | 今年から、おひさま便りを月1度ほど発行していただいて、皆の元気な様子が知れてうれしいです。 | このような評価表（保護者の評価と自己評価）の公表を今後は年1回実施致します。 |
| | ⑲ | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか。 | 12 | 1 | | | |
| 非常時等の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 | 9 | | 4 | 訓練されているかどうか分かりません。避難訓練していないのならやってほしい。避難訓練はまだしたことがないかと思います。 | 福祉センター主催の避難訓練は年2回実施していますが、午後の訓練が多いため、「おひさま」では行っていません。独自の訓練を実施するなど検討します。 |
| | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。 | 4 | 1 | 8 | | 同上 |
| 満足度 | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか。 | 13 | | | | |
| | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか。 | 13 | | | 満足している。子どもの成長を見てもしつかりやってもらっている結果がでている。子どもだけでなく、親や卒園生に対しても真摯に向きあってくれている。 | |

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。個別支援計画。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。